

3Dプリンター用データの作成・編集をサポートする製品 を設計・製造ソリューション展で紹介

製造業における新製品の試作や企画段階での設計など、様々な工程で活用できるソリューションをご紹介します。

サイバネットシステム株式会社（本社：東京都、代表取締役：田中 邦明、以下「サイバネット」）は、6月25日（水）から27日（金）にかけて東京ビッグサイトで開催される「設計・製造ソリューション展（DMS）」（以下「本展示会」）にスペースクレイム・ジャパン株式会社（本社：東京都、代表取締役社長：小林 明）と共同で出展することをお知らせいたします。

昨今、日本の製造業の現場では、世界中の競合と渡り合うために製品の企画から製造販売までにかかる期間の短縮化が欠かせません。解析前の企画・設計の段階で、難しい要求や様々な問題を見つけ出して解決するために、3Dプリンターを使った試作の需要が高まっています。

サイバネットでは、製造業における3Dプリンターの活用を促進し、製品・技術開発のスピードや品質の向上をサポートする3次元ダイレクトモデラーの「SpaceClaim（スペースクレイム）」を出展いたします。

SpaceClaimは、フィーチャーやヒストリーを気にせず、イメージ通りに3次元形状のデータを作成・編集できるツールです。作業のほとんどが「プル・移動・フィル・組合せ」の4つの主要コマンドで完結するシンプルな操作性、各種既存の2D/3DCADデータを再利用して編集できる柔軟性を持ち、大規模データにも軽い応答性で対応します。また最新バージョンでは、オプションとして3Dプリンター用のデータ修正や編集に役立つ「STL（※1）編集モジュール（3Dプリンタ出力準備用）」が加わりました。

今回の出展では、SpaceClaimの概要とSTLデータ編集機能を中心にデモを交えてご紹介いたします。また、会場内特設ホールの「出展者による製品・技術PRセミナー」では、「3Dプリンター用STLの編集/修復を手軽に実現」と題したセミナーも開催いたします。

注釈

※1：STL（Standard Triangulated Language）

3次元CADソフト用のファイルフォーマットの一つ。多くのソフトでサポートされており、製品の試作方法の一つであるラビッドプロトタイピングの用途での利用も多い。そのため、3Dプリンターの出力用データとしても利用されている。

出展概要

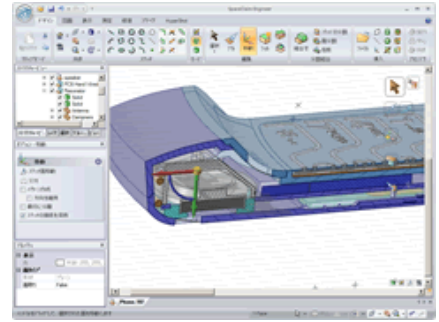
会期	2014年6月25日（水）～27日（金）
会場	東京ビッグサイト
主催	リード エグジビション ジャパン株式会社
小間位置	東 5-40

「設計・製造ソリューション展（DMS）」の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。
<http://www.dms-tokyo.jp/>

サイバネットブースの見所

3次元ダイレクトモデラー SpaceClaim

SpaceClaim は、3次元形状を素早く簡単にモデリングできる3次元ダイレクトモデラーです。操作のシンプルさ、各種フォーマットとの相互運用性、大規模データへのパワフル対応で、企画・設計・解析・製造・販売など様々なシーンで活用されています。本展示会では、その概要・機能についてデモを交えてご紹介いたします。さらに、3Dプリンター用データの修正・編集に威力を発揮するオプション「STL編集モジュール（3Dプリンタ出力準備用）」についても、併せてご紹介いたします。



SpaceClaim 編集画面

こんなお悩みをお持ちの方にお勧めします

- 設計変更が頻繁にあるので、素早く柔軟に対応したい
- 各種 CAD データを修復したり解析用にクリーンアップするのが大変
- 3Dプリンターを導入した・導入したいが、3次元の形状作成や編集作業の習得が困難

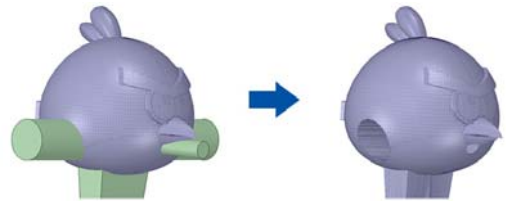
SpaceClaim の詳細については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/spaceclaim/>

「出展者による製品・技術 PR セミナー」での講演

本展示会内での「出展者による製品・技術 PR セミナー」において、SpaceClaim に関するセミナーを開催いたします。ぜひ展示ブースと併せてご来場ください。

タイトル	3Dプリンター用 STL の編集／修復を手軽に実現
日時	2014年6月27日（金） 12:30～13:30
会場	東京ビッグサイト 東2ホール 2階②会場



STL データ編集例

サイバネットについて

サイバネットシステム株式会社は、科学技術計算分野、特に CAE（※）関連の多岐にわたる先進的なソフトウェアソリューションサービスを展開しており、電気機器、輸送用機器、機械、精密機器、医療、教育・研究機関など様々な業種及び適用分野におけるソフトウェア、教育サービス、技術サポート、コンサルティング等を提供しております。具体的には、構造解析、射出成形解析、音響解析、機構解析、制御系解析、通信システム解析、信号処理、光学設計、照明解析、電子回路設計、汎用可視化処理、医用画像処理など多様かつ世界的レベルのソフトウェアを取扱い、様々な顧客ニーズに対応しております。

また、企業が所有する PC/スマートデバイス管理の効率化を実現する IT 資産管理ツールをはじめ、個人情報や機密情報などの漏洩・不正アクセスを防止し、企業のセキュリティレベルを向上させる IT ソリューションをパッケージやサイバネットクラウドで提供しております。

サイバネットシステム株式会社に関する詳しい情報については、下記 Web サイトをご覧ください。

<http://www.cybernet.co.jp/>

※CAE（Computer Aided Engineering）とは、「ものづくり」における研究・開発時に、従来行われていた試作品によるテストや実験をコンピュータ上の試作品でシミュレーションし分析する技術です。試作や実験の回数を劇的に減らすと共に、様々な問題をもれなく多方面に亘って予想・解決し、試作実験による廃材を激減させる環境に配慮した「ものづくり」の実現に貢献しております。

本件に関するお問い合わせ サイバネットシステム株式会社

- 内容について
ADS 第1事業部 営業推進室/田端
TEL : 03-5297-3247 E-MAIL : scsales@cybernet.co.jp

- 報道の方は
広報室/関口
TEL : 03-5297-3066 E-MAIL : irquery@cybernet.co.jp